
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2007年第27週
(7月2日～7月8日)

* 2007年7月11日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

2007年7月12日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 患者報告数 2007年27週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		24週	25週	26週	27週	年累計	27週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	75	86	64	36	918	217	4949
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三類	コレラ					2		9
	細菌性赤痢		2	1	1	38	5	255
	腸管出血性大腸菌感染症	13	13	10	20	247	142	1193
	腸チフス					4		17
	パラチフス					3		8
四類	E型肝炎					1	1	31
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎					14	5	89
	エキノкокクス症					2		7
	黄熱							
	オウム病					1		18
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサスル森林病							
	Q熱							3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2	1	85
	デング熱		1	1	1	6	2	30
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ #							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						3	15
	日本脳炎							1
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							2
マラリア	1		1	1	13	2	24	
野兔病								
ライム病							2	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1	3	1	2	18	18	255	
レプトスピラ症					2		3	
ロッキー山紅斑熱								

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		24週	25週	26週	27週	年累計	27週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	6	3	7	87	7	393
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)				2	18	5	104
	急性脳炎 **	1	1			7	1	123
	クリプトスポリジウム症							4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				7	2	83
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					3		53
	後天性免疫不全症候群	8	10	8	8	248	13	714
	ジアルジア症			1	2	10	3	25
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		11
	先天性風しん症候群							
	梅毒	2	3	3	4	68	15	313
	破傷風			1		1	2	42
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				8		37	
指定	インフルエンザ (H5N1)							

2007/7/11集計

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

2007年14週集計分より「高病原性鳥インフルエンザ」から「鳥インフルエンザ」に変更

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 36件

肺結核23件、その他13件で、推定感染地は国内31件、不明5件であった。年齢群は、1歳未満4件、10歳代1件、20歳代7件、30歳代3件、40歳代1件、50歳代7件、60歳代3件、70歳代1件、80歳代8件、90歳代1件であった。死亡例1件あり。1歳未満4件のうち、3件で病棟内での感染が疑われている。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件

ソネ菌で、推定感染地はインドネシアであった。

腸管出血性大腸菌感染症 20件

患者15件、無症状病原体保有者5件であり、血清型・毒素型は、O157 VT1・VT2 13件、O157 VT2 3件、O157 VT1 2件、O157毒素型不明 1件、血清型不明VT1・VT2 1件であった。年齢群は、10歳未満3件(うち5歳未満2件)、10歳代1件、20歳代6件、40歳代2件、60歳代2件、60歳代2件、70歳代1件、80歳代1件であった。HUSが1件報告されている(10歳代)。

〈四類感染症〉

デング熱 1件

推定感染地はインドネシアであった。

マラリア 1件

病型は不明で、推定感染地はインドまたはネパールであった。

レジオネラ症 2件

いずれも肺炎型で、1件は温泉での感染が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 7件

すべて腸管アメーバ症で、推定感染地は国内4件、カンボジア1件、不明2件、推定感染経路は性的接触3件(同性間2件、異性間1件)、飲食物による経口感染2件、不明2件であった。

ウイルス性肝炎 2件

いずれもB型で、推定感染経路は異性間性的接触、不明が各1件であった。

後天性免疫不全症候群 8件

無症候キャリア5件、AIDS 2件、その他1件であった。推定感染地は国内6件、国内またはインド1件、不明1件、推定感染経路はすべて性的接触(同性間7件、両性間1件)であった。

ジアルジア 2件

推定感染地は国内、グアテマラ各1件で、推定感染経路は同性間性的接触、飲食物による経口感染各1件であった。

梅毒 4件

早期顕症梅毒Ⅰ期、早期顕症梅毒Ⅱ期、晩期顕症梅毒、無症候梅毒が各1件で、推定感染経路はすべて性的接触(同性間1件、異性間3件)であった。

五類定点把握対象疾患 患者報告数 2007年27週

疾病名	2007年				4週合計	年累計
	24週	25週	26週	27週		
RSウイルス感染症	5	14	5	7	31	521
インフルエンザ	4	3	3	6	16	43,774
咽頭結膜熱	148	131	108	142	529	1,715
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	376	272	288	269	1,205	7,323
感染性胃腸炎	980	845	714	674	3,213	21,799
水痘	312	209	213	158	892	6,062
手足口病	52	84	107	190	433	804
伝染性紅斑	100	106	116	77	399	2,107
突発性発しん	111	108	133	112	464	2,329
百日咳	0	3	3	1	7	31
風しん	1	1	0	0	2	25
ヘルパンギーナ	70	117	212	446	845	1,129
麻しん(成人麻しんを除く)	17	17	12	5	51	259
流行性耳下腺炎	59	57	72	61	249	1,105
不明発しん症	18	23	32	17	90	335
MCLS	2	1	0	1	4	60
急性出血性結膜炎	2	3	5	2	12	32
流行性角結膜炎	24	26	17	14	81	469
細菌性髄膜炎	0	1	4	1	6	18
無菌性髄膜炎	1	1	2	0	4	15
マイコプラズマ肺炎	2	3	1	4	10	87
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	1	0	1	5
成人麻しん	16	10	10	8	44	227
2007/7/11集計						

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・麻しんの定点当たり報告数は、20週をピークに減少傾向にあり、今週は過去5年平均と同レベルまで少なくなった。
- ・成人麻しんの定点当たり報告数は、6週連続して減少しているが、依然として過去5年平均よりも高いレベルにある。
- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、前週まで2週連続して減少した後、若干増加した。
- ・手足口病の定点当たり報告数は増加傾向で、立ち上がりは過去5年平均に近い推移を示しており、ピークが低く長く続いた2006年とは異なっている。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加傾向で、過去5年平均および2006年シーズンよりも立ち上がる時期が遅くなっている。

(定点医療機関からのコメント)

練馬区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:B型 1名

多摩府中保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型 1名

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・武蔵村山市の中学校で麻しんの発生があり、11日間学校閉鎖となった。

五類定点把握対象疾患 患者報告数【年齢階級別】 2007年27週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん
～5か月	1				6	2			4
～11か月			4	4	53	12	8		35
1歳			22	6	66	28	38		61
2歳		1	14	8	53	20	39	2	6
3歳		1	23	35	63	27	37	11	2
4歳			20	48	68	25	33	15	1
5歳			25	42	57	16	15	23	
6歳			8	28	51	12	11	9	3
7歳			10	24	50	8	2	3	
8歳			6	10	32	3	3	6	
9歳			4	14	29	2	2	3	
10～14歳			1	19	56	2		2	
15～19歳				3	8				
20～29歳	6		5	28	82	1	2	3	
30～39歳		1							
40～49歳									
50～59歳									
60～69歳		1							
70～79歳		2							
80歳以上									
合計	7	6	142	269	674	158	190	77	112
先週比	2	3	34	-19	-40	-55	83	-39	-21

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人麻しん を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
～5か月			1					2	
～11か月			20	1				2	
1歳			110		1			5	
2歳			70		3			1	
3歳			89	1	6				
4歳			56		9			3	
5歳			46		14				
6歳			18		10				
7歳			14		8			1	
8歳			6		4				
9歳			5	1	1		1		
10～14歳			4	1	4			1	
15～19歳				1	1		1	1	
20～29歳	1		7			2	3	1	1
30～39歳							6		
40～49歳							1		
50～59歳									
60～69歳							1		
70～79歳							1		
80歳以上									
合計	1	-	446	5	61	2	14	17	1
先週比	-2	0	234	-7	-11	-3	-3	-15	1

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2007年27週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田									1	
中央区					2	2	1		2	
みなと	6		8	21	23		15	2	2	
新宿区			8	27	25	1	2	2	1	1
文京			2	1	3	4	4	2		
台東			2	5	22	4	4		2	
墨田区			1	2	11	3	1		7	
江東区			2	7	51	6	7	3	2	
品川区	1		3	3	27	7	2	3	6	
目黒区					2		1		2	
大田区			11	31	42	9	7		7	
世田谷			3	7	26	13	25	12	6	
渋谷区			1	1	30	4	4	1	4	
中野区			1	17	35	2	3	1	3	
杉並			39	8	25	8	1	3	5	
池袋			4	3	12		1		2	
北区			1	6	11	8	5	2	3	
荒川区			20	4	15		1	2		
板橋区			1		10	2	7	2	2	
練馬区		1	1	10	11	4	3		6	
足立				3	24	4	8	2	3	
葛飾区			2	7	13	7	12	1	5	
江戸川			15	18	48	4	13	1	4	
西多摩				8	7	9		5	3	
八王子			3	27	52	13	12	5	10	
南多摩			1	14	18	10	1	5	4	
町田		4		12	35	11	4	6	10	
多摩立川			1	3	24	5	6	1		
多摩府中		1	4	7	37	16	25	14	8	
多摩小平			8	17	29	2	15	2	2	
島しょ					4					

東京都合計	7	6	142	269	674	158	190	77	112	1
定点当り報告数	0.05	0.02	0.95	1.79	4.49	1.05	1.27	0.51	0.75	0.01

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS	合計
千代田							1		2
中央区		8		2		1			18
みなと		13		1					91
新宿区		8				1			76
文京		1				2			19
台東		47							86
墨田区		9							34
江東区		21		6					105
品川区		6		4					62
目黒区									5
大田区		40		1					148
世田谷		22		3			1		118
渋谷区		2							47
中野区		4	1	5			1		73
杉並		14	1	2		1	1		108
池袋		5		4					31
北区		12		1		1			50
荒川区		14	1	2		1			60
板橋区		2					1		27
練馬区		6				1	1		44
足立		2	1	1	1	2	4		55
葛飾区		9		5			2		63
江戸川		54	1	10	1				169
西多摩		8				1			41
八王子		19		3		2	3		149
南多摩		3		1					57
町田		84		2			2		170
多摩立川				6				1	47
多摩府中		9		1					122
多摩小平		24		1		1			101
島しょ									4

東京都合計	-	446	5	61	2	14	17	1	2,182
定点当り報告数	-	2.97	0.03	0.41	0.05	0.36	0.11	0.01	

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2007年27週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田									0.25	
中央区					0.67	0.67	0.33		0.67	
みなと	1.00		1.33	3.50	3.83		2.50	0.33	0.33	
新宿区			1.33	4.50	4.17	0.17	0.33	0.33	0.17	0.17
文京			0.67	0.33	1.00	1.33	1.33	0.67		
台東			0.67	1.67	7.33	1.33	1.33		0.67	
墨田区			0.33	0.67	3.67	1.00	0.33		2.33	
江東区			0.50	1.75	12.75	1.50	1.75	0.75	0.50	
品川区	0.17		0.50	0.50	4.50	1.17	0.33	0.50	1.00	
目黒区					0.67		0.33		0.67	
大田区			1.22	3.44	4.67	1.00	0.78		0.78	
世田谷			0.38	0.88	3.25	1.63	3.13	1.50	0.75	
渋谷区			0.25	0.25	7.50	1.00	1.00	0.25	1.00	
中野区			0.17	2.83	5.83	0.33	0.50	0.17	0.50	
杉並			6.50	1.33	4.17	1.33	0.17	0.50	0.83	
池袋			0.80	0.60	2.40		0.20		0.40	
北区			0.25	1.50	2.75	2.00	1.25	0.50	0.75	
荒川区			10.00	2.00	7.50		0.50	1.00		
板橋区			0.17		1.67	0.33	1.17	0.33	0.33	
練馬区		0.08	0.20	2.00	2.20	0.80	0.60		1.20	
足立				0.60	4.80	0.80	1.60	0.40	0.60	
葛飾区			0.50	1.75	3.25	1.75	3.00	0.25	1.25	
江戸川			3.00	3.60	9.60	0.80	2.60	0.20	0.80	
西多摩				1.60	1.40	1.80		1.00	0.60	
八王子			0.75	6.75	13.00	3.25	3.00	1.25	2.50	
南多摩			0.25	3.50	4.50	2.50	0.25	1.25	1.00	
町田		0.44		3.00	8.75	2.75	1.00	1.50	2.50	
多摩立川			0.17	0.50	4.00	0.83	1.00	0.17		
多摩府中		0.05	0.40	0.70	3.70	1.60	2.50	1.40	0.80	
多摩小平			1.33	2.83	4.83	0.33	2.50	0.33	0.33	
島しょ					4.00					

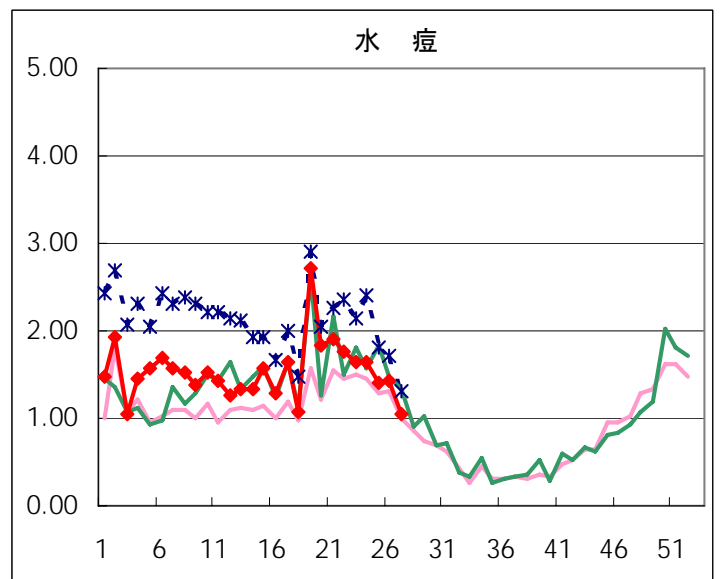
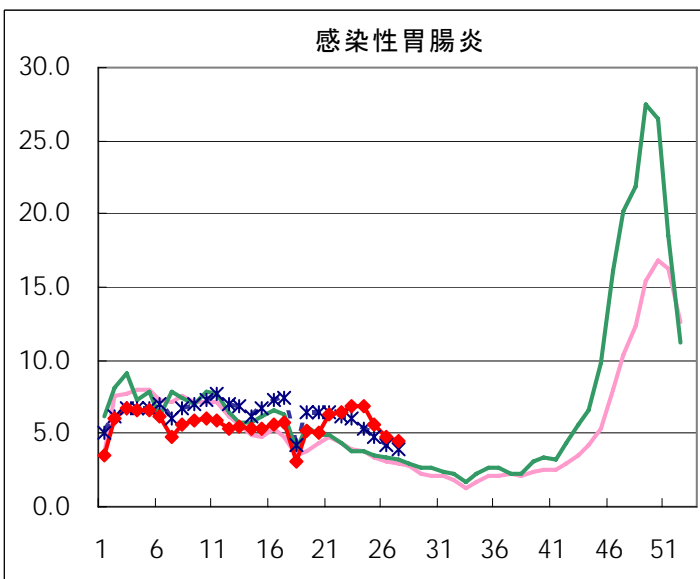
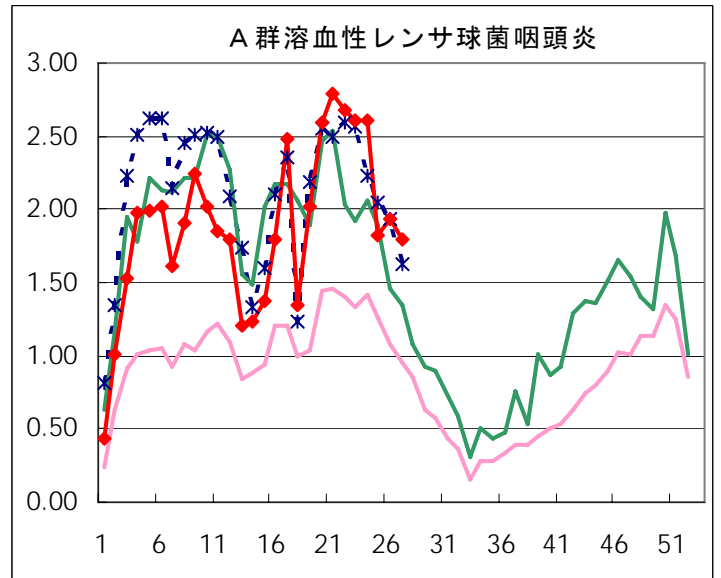
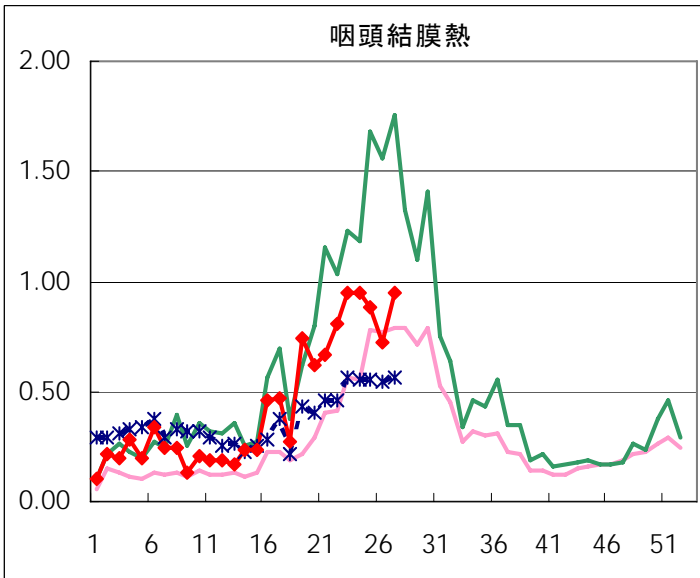
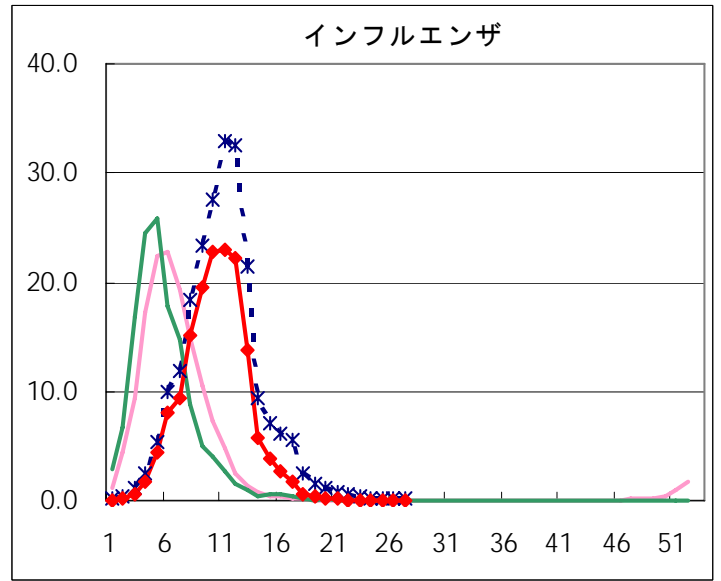
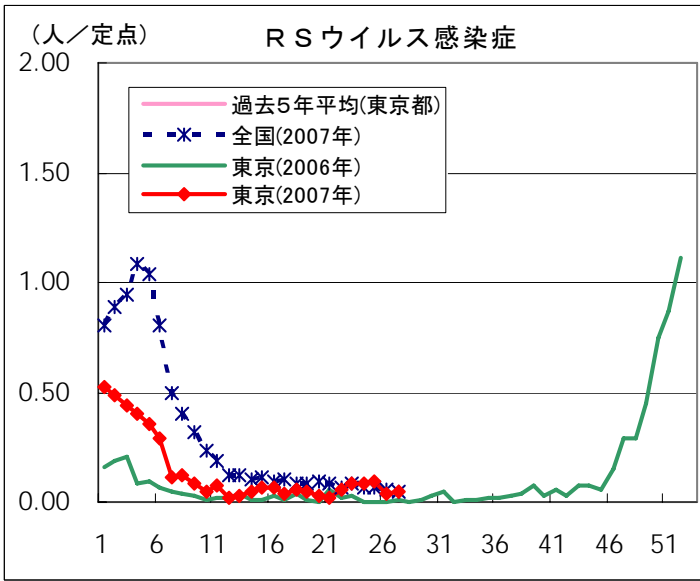
東京都合計	7	6	142	269	674	158	190	77	112	1
定点当り報告数	0.05	0.02	0.95	1.79	4.49	1.05	1.27	0.51	0.75	0.01

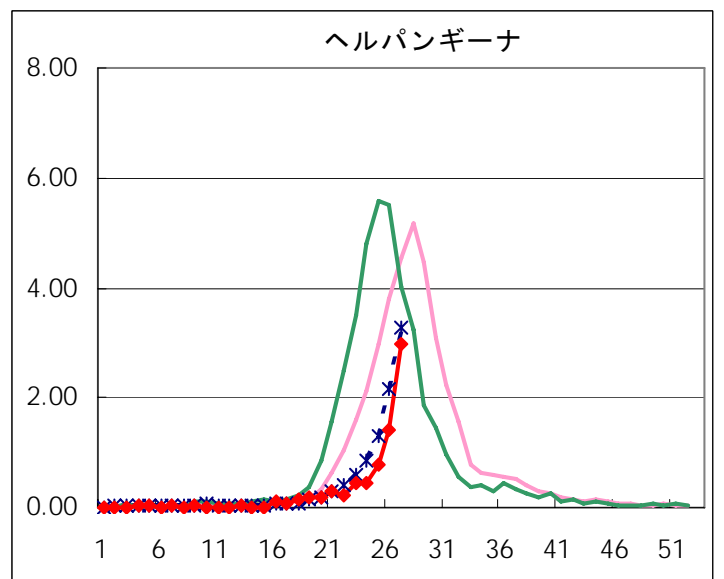
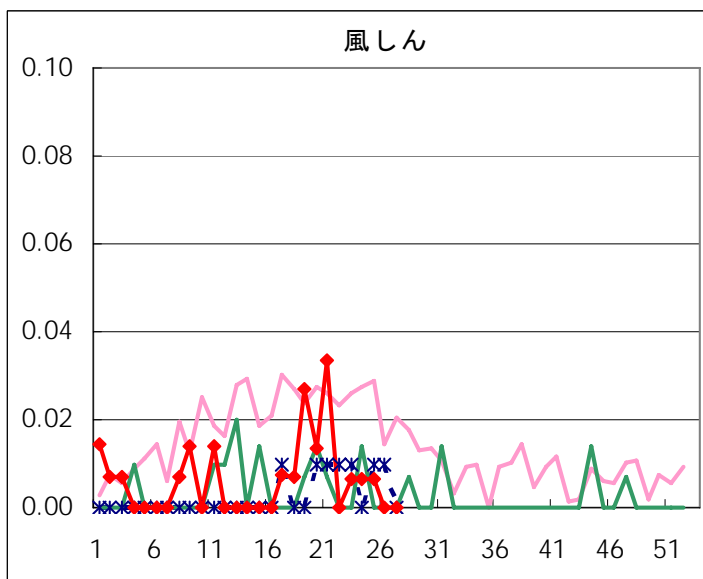
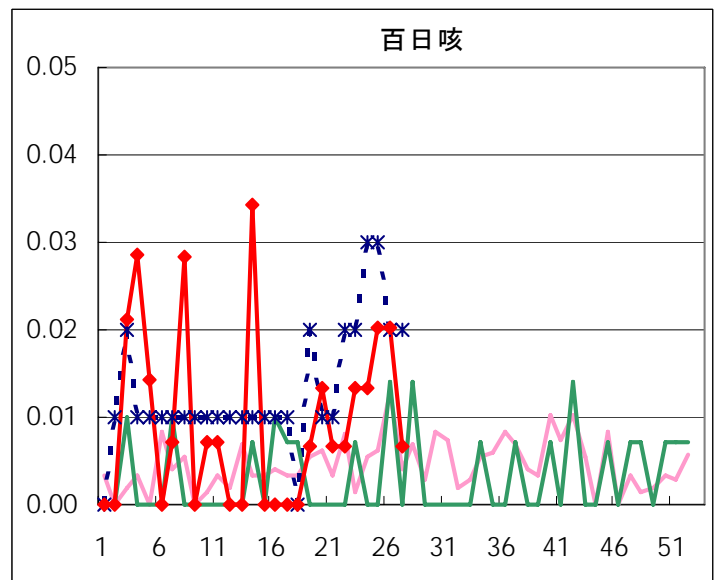
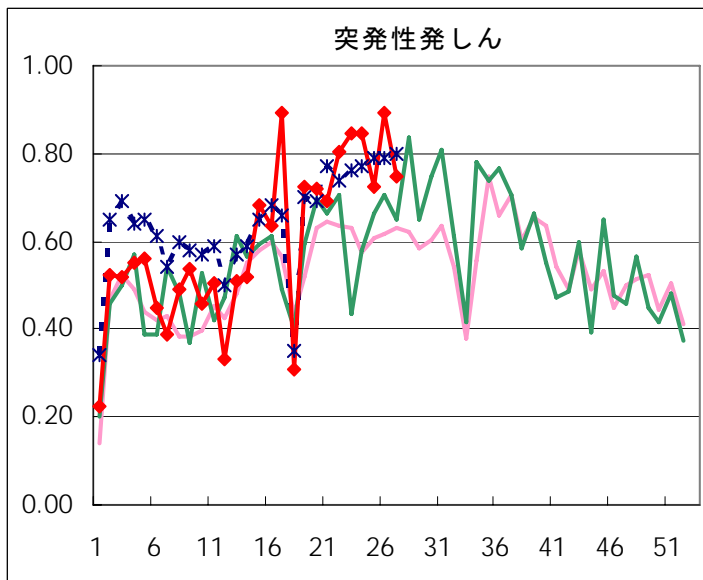
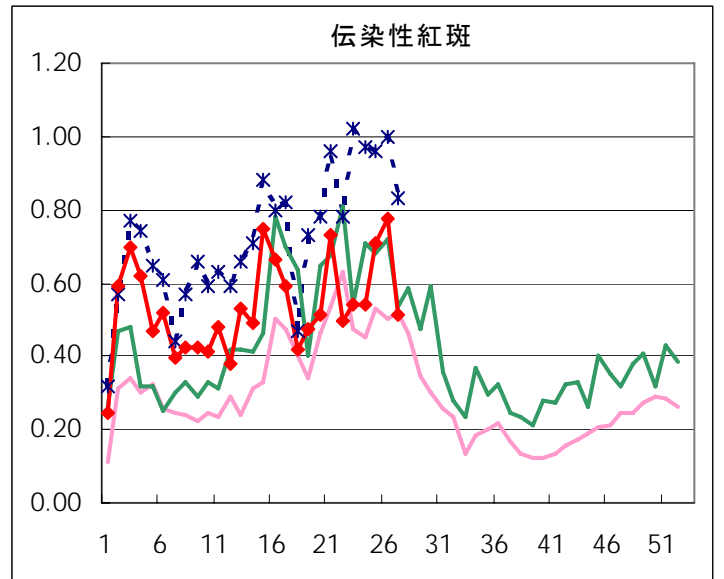
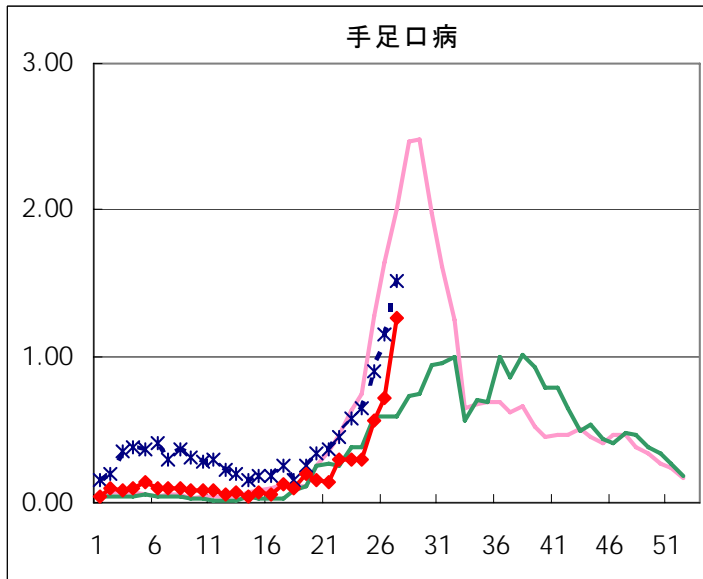
	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
千代田							0.25	
中央区		2.67		0.67		1.00		
みなと		2.17		0.17				
新宿区		1.33				0.50		
文京		0.33				2.00		
台東		15.67						
墨田区		3.00						
江東区		5.25		1.50				
品川区		1.00		0.67				
目黒区								
大田区		4.44		0.11				
世田谷		2.75		0.38			0.13	
渋谷区		0.50						
中野区		0.67	0.17	0.83			0.17	
杉並		2.33	0.17	0.33		1.00	0.17	
池袋		1.00		0.80				
北区		3.00		0.25		1.00		
荒川区		7.00	0.50	1.00		1.00		
板橋区		0.33					0.17	
練馬区		1.20				0.50	0.20	
足立		0.40	0.20	0.20	0.50	1.00	0.80	
葛飾区		2.25		1.25			0.50	
江戸川		10.80	0.20	2.00	0.50			
西多摩		1.60				1.00		
八王子		4.75		0.75		1.00	0.75	
南多摩		0.75		0.25				
町田		21.00		0.50			0.50	
多摩立川				1.00				0.17
多摩府中		0.90		0.10				
多摩小平		4.00		0.17		0.50		
島しょ								

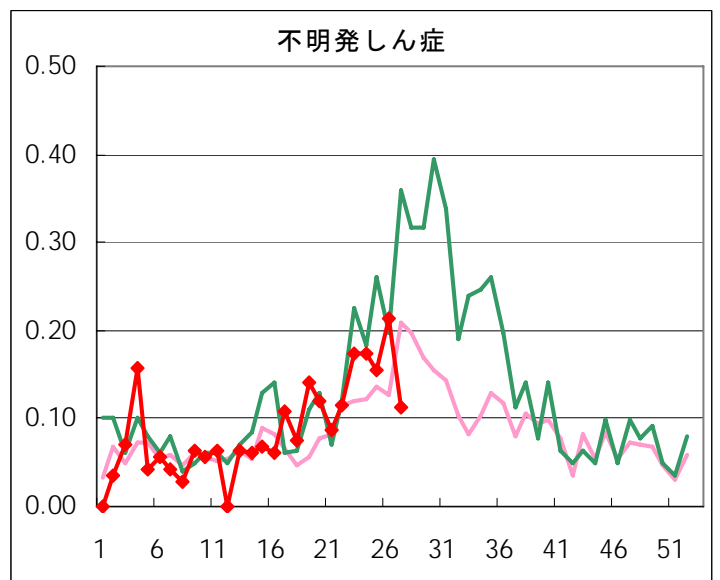
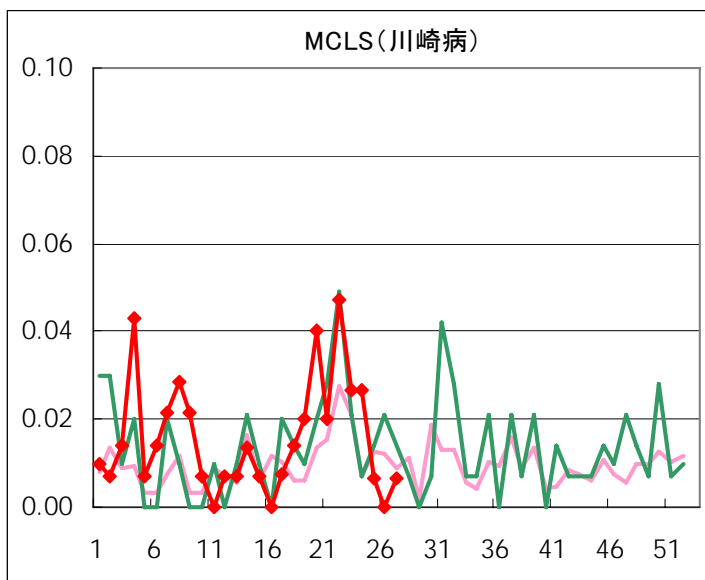
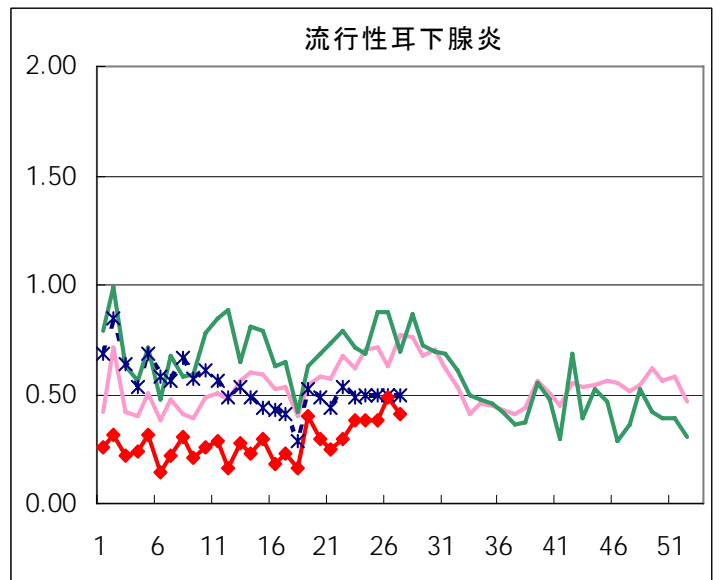
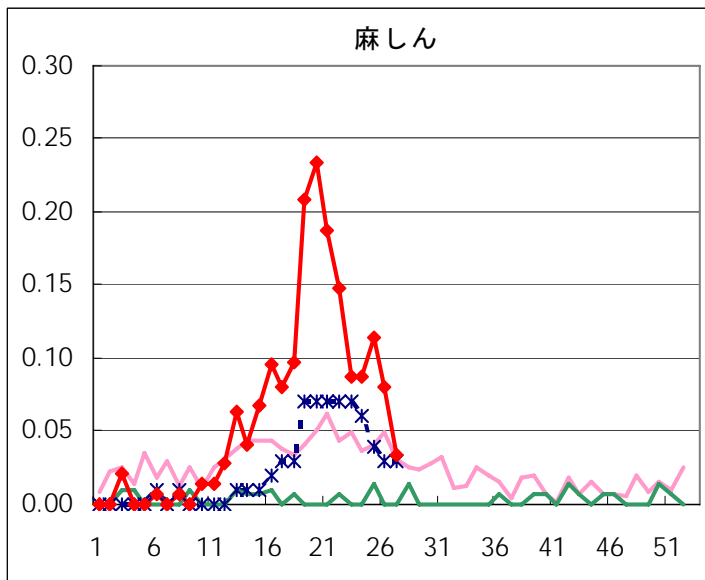
東京都合計	-	446	5	61	2	14	17	1
定点当り報告数	-	2.97	0.03	0.41	0.05	0.36	0.11	0.01

五類定点把握対象疾患 患者報告数【推移グラフ】 2007年27週現在

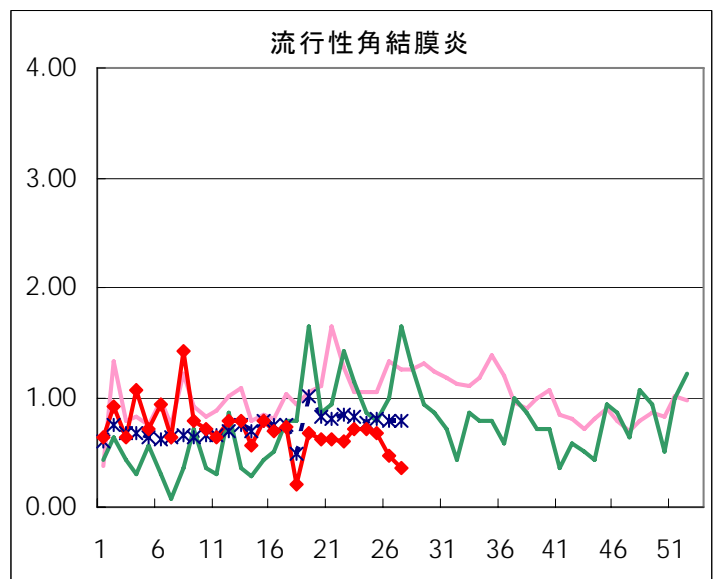
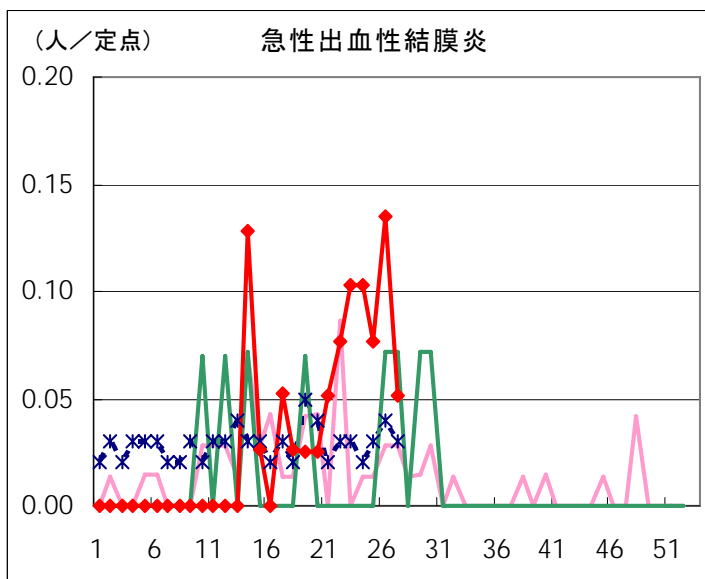
◆ 小児科・インフルエンザ定点



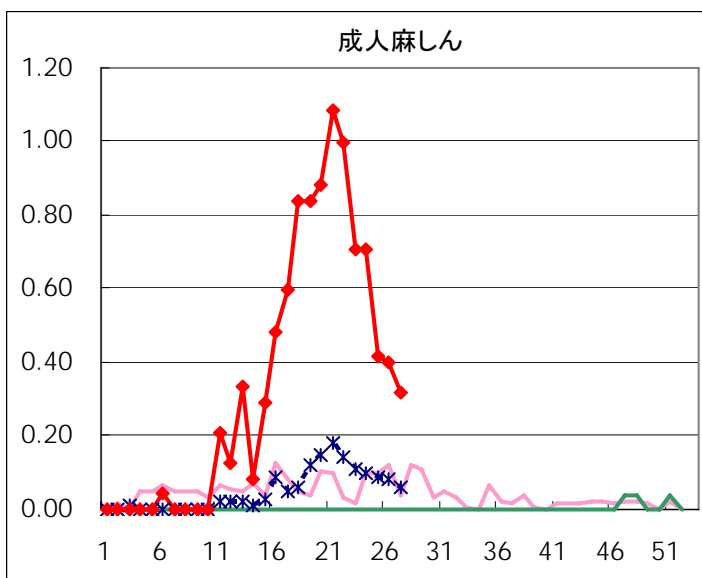
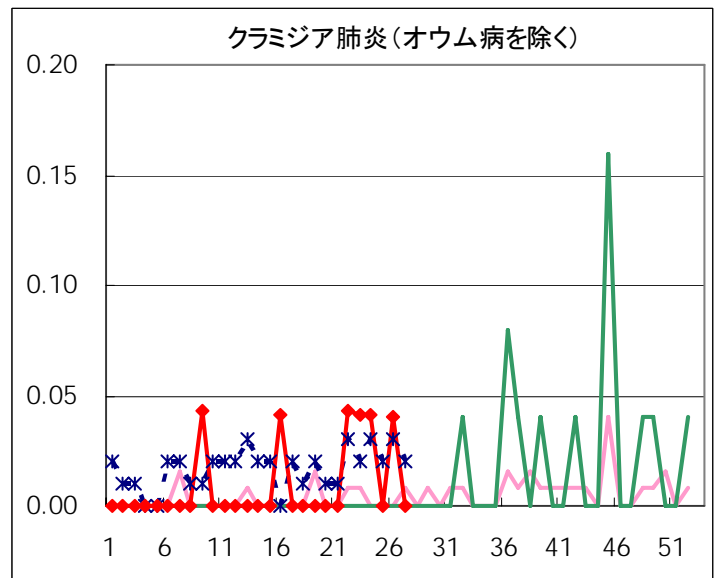
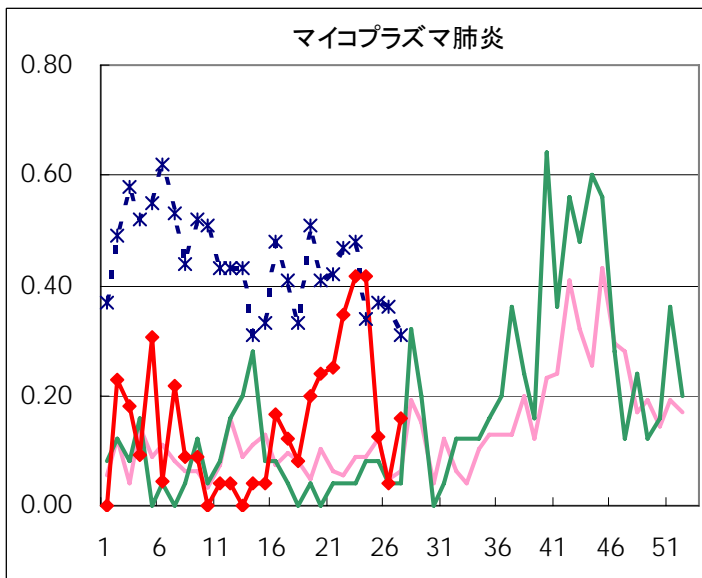
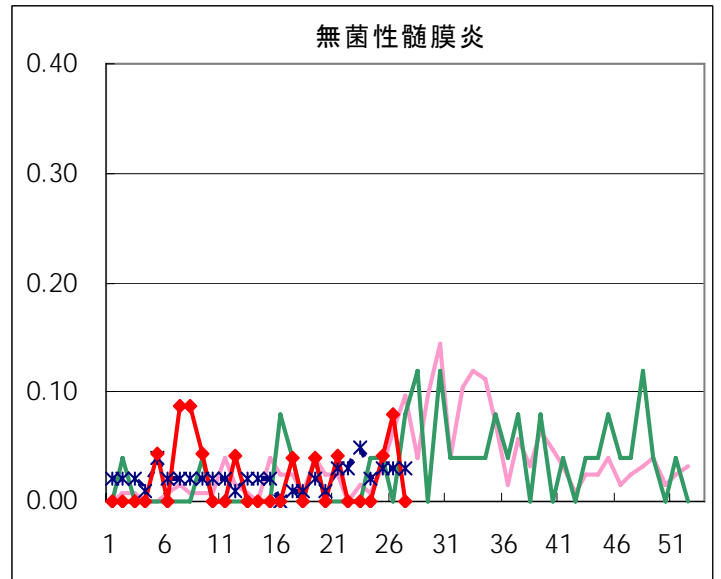
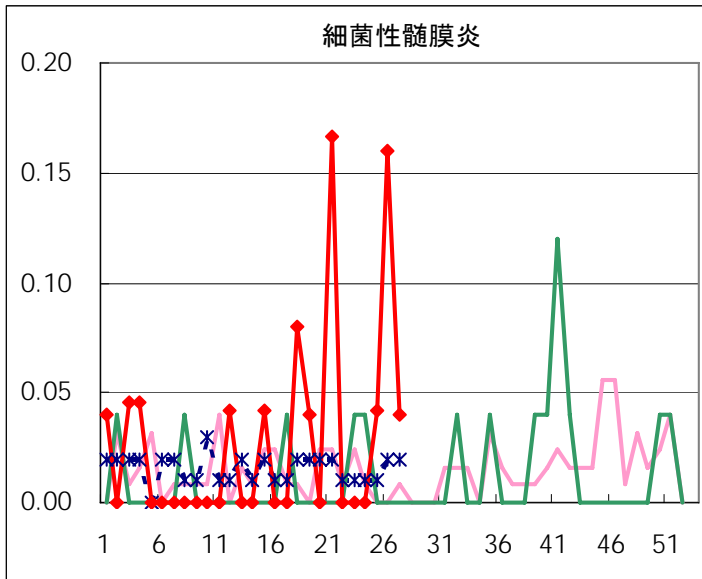




◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



疾患別の定点医療機関数(週単位報告分)			
定点種別	疾患	定点医療機関数	報告医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	290	287
眼科	急性出血性結膜炎	39	39
	流行性角結膜炎		
基幹	細菌性髄膜炎	25	25
	無菌性髄膜炎		
	マイコプラズマ肺炎		
	クラミジア肺炎		
	成人麻疹		
小児科	上記を除く疾病	150	150

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/18	下痢劇症	64	ふん便	カンピロバクター・ジェジュニ	遺伝子
6/20	上気道炎	7M	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/22	熱性けいれん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
6/22	麻疹	15	咽頭拭い液	麻疹ウイルス	
6/23	麻疹	5	咽頭拭い液	麻疹ウイルス	
6/23	記載無し	8M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/23	熱性けいれん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型、 ヒトメタニューモウイルス	
			髄液	麻疹ウイルス	
6/25	髄膜炎	5	髄液	エンテロウイルス	
6/25	咽頭炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/25	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/25	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型 ヒトヘルペスウイルス6型	
6/25	下痢症、高齢脱水	82	ふん便	カンピロバクター・ジェジュニ	
6/27	偽膜性扁桃炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/28	不明発疹症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス7型	
6/29	発熱	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザ3型	
6/29	発熱	記載無し	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	熱性けいれん重積	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	

《カンピロバクター・ジェジュニ》

カンピロバクター属菌には、2005年現在、17菌種6亜種3生物型が知られています。代表的なものは、カンピロバクター・ジェジュニやカンピロバクター・コリで、感染性胃腸炎や食中毒の原因となります。この他、敗血症や髄膜炎などに関連した臨床材料から分離されるカンピロバクター・フェタスなどがあります。

週別検査状況 2007年19週～26週

検出病原体・抗体		2007年								合計
		19	20	21	22	23	24	25	26	
ウイルス	アデノ	4	15	4		6	3		3	35
	ライノ	3	4	2	4	1	1	2		17
	ポリオ									
	コクサッキーA群									
	コクサッキーB群									
	エコー									
	エンテロ71									
	その他のエンテロ	2	6	4	2	1	9	4	2	30
	単純ヘルペス									
	水痘・帯状疱疹									
	ヘルペス6/7	5	7	4	4	6	3	2	6	37
	EB		1	4	6	4	2			17
	サイトメガロ		2		1					3
	ムンプス	1		1						2
	麻疹	5	11	4	5	7	2	3	3	40
	風しん									
	パルボB19		1			1		1		3
	RS		1							1
	ノロ	1	2				2	2		7
	ロタ			2			1			3
	インフルエンザAH1					1				1
	インフルエンザAH3		1			1				2
	インフルエンザB	2								2
デング						1	1		2	
その他のウイルス				5	9	9	11	6	40	
細菌	カンピロバクター							2	2	
	サルモネラ									
	腸管出血性大腸菌									
	その他の腸管系病原菌									
	溶血性レンサ球菌				5					5
	その他の細菌									
その他の病原体					2				2	

臨床診断名別検査結果 2007年19週～26週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	合 計
搬入検体数	41	37	38	45	32			5	2	1	3	32	4	4	29	1	102	
アデノ	1	4	5	1				3		1		7			3		10	35
ライノ		3	2	1	1							3	1	1	1		4	17
ポリオ																		
コクサッキーA群																		
コクサッキーB群																		
エコー																		
エンテロ71																		
その他のエンテロ		5	7	6	3							1	1	1		1	5	30
単純ヘルペス																		
水痘・带状疱疹しん																		
ヘルペス6/7		1	2		4					2		11			1		16	37
EB		1	2									4	2		1		7	17
サイトメガロ			1														2	3
ムンプス					1								1					2
麻しん			1		1							4		1	25		8	40
風しん																		
パルボB19											3							3
RS			1															1
ノロ				7														7
ロタ				3														3
インフルエンザAH1	1																	1
インフルエンザAH3	2																	2
インフルエンザB	2																	2
デング																	2	2
その他のウイルス		14	20	1								1					4	40
カンピロバクター				2														2
サルモネラ																		
腸管出血性大腸菌																		
その他の腸管系病原菌																		
溶血性レンサ球菌		5																5
その他の細菌																		
その他の病原体		1	1															2
備考																		